

関係各位

センチュリー・システムズ株式会社
代表取締役 田中 邁

遠隔監視のための通信回線と保守サービスを パッケージ化 **WarpLink ICES** の提供

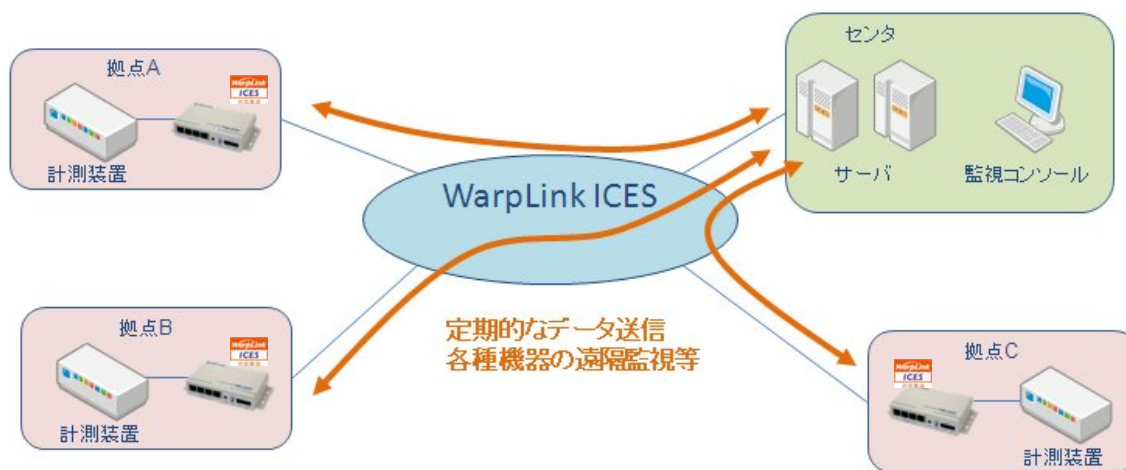
センチュリー・システムズ株式会社(本社:東京都武蔵野市、代表取締役:田中邁、以下:センチュリー・システムズ)は、この程モバイル通信機能を備えた当社の **FutureNet** シリーズ製品をご導入頂くお客様を対象に、モバイル回線と製品の保守サービスをセットにした **WarpLink ICES** サービスの提供を4月1日より開始致します。

/// **WarpLink ICES** の概要 ///

WarpLink ICES(ICES: Internet Connect and Enterprise Support)はおもに遠隔監視を目的として弊社のモバイル通信対応機種(後述)を導入されるお客様を対象にした新しいサービスです。

モバイル通信装置の運用にはランニングコストとして通信回線料金と機器の保守料金が発生します。**WarpLink ICES** をご利用頂くとこのモバイル回線料金と機器の保守料金の支払いを一元化できます。

また、モバイル回線と機器の故障時の連絡先も一元化できるため、不具合時の連絡や機器交換時の手続きが大幅に簡略化できます。



【図 1. **WarpLink ICES** の利用イメージ】

さらに、弊社で現在提供中の **WarpLink DDNS**(※1)や **WarpLink CMS**(※2)と組み合わせてご利用頂くと、インターネットを利用した遠隔監視やルータの一元管理、VPN(IPsec)の構築を容易に実現できます。

※1 **WarpLink DDNS** はダイナミック DNS 機能と各種運用支援機能を提供するサービスです。

※2 **WarpLink CMS** は複数の **FutureNet NXR** シリーズルータをリモートで一元管理するサービスです。

■ Warplink ICES のサービス内容

Warplink ICES のモバイル回線は FOMA、au(CDMA 1X)、WiMAX から選択でき、弊社独自の月額定額の料金プランでご利用いただけます。



【図 2. Warplink ICES のメリット】

サービスの内容は以下のとおりです。

プラン	最大速度 (ベストエフォート)	利用機器	利用料金(※1)	対応オプション
Warplink ICES/FM	下り: 384kbps 上り: 64kbps	FutureNet MR-250/F 	オープンプライス	オンサイト保守 Warplink DDNS Lite (対応予定)
Warplink ICES/XW (※2)	下り: 2.4Mbps 上り: 144kbps	FutureNet XNR-155/C-XW 	オープンプライス	オンサイト保守 Warplink DDNS Lite Warplink CMS Lite
Warplink ICES/WM (※2)	下り: 40Mbps 上り: 10Mbps	FutureNet XNR-155/C WM 	オープンプライス	オンサイト保守 Warplink DDNS Lite Warplink CMS Lite

【表 1. Warplink ICES のサービスプラン】

※1 最低利用期間は1年となります。また、契約時に事務手数料(¥3,000-/サービス)が必要です。

※2 au(CDMA 1X WIN)、WiMAX 回線については順次提供予定です。詳細はお問い合わせください。

■ Warplink ICES で提供する保守サービスについて

Warplink ICES 標準の保守サービスは「先出しセンドバック」です。「先出しセンドバック」では、故障の連絡を受けた後、お客様から当該機器をお送りいただくより先に、当社から代替用の機器を発送します。また、オプションの「オンサイト保守」を契約頂いた場合はサービスマンが現地に伺って交換や設定復旧、動作確認をおこないます。

これにより、保守機材をお客様ご自身で配備・管理する手間やコストが省けます。

	受付時間	対応時間(目標) ※1	備考
先出しセンドバック	24時間365日	15:00までの受付: 当日中の発送 15:00以降の受付: 翌営業日の発送	土・日・祝日は受付のみとなります。 機器の発送対応はできません。
オンサイト	24時間365日	故障切り分け後 4時間以内駆け付け	

【表 2. Warplink ICES の保守サービス】

/// 販売について ///

WarpLink ICES サービスはご利用になる機器ごとにご利用契約が必要です。ご利用料金等については弊社営業担当までお問い合わせください。

■ **WarpLink ICES/FM** 初期費用・月額費用 2 ヶ月無料キャンペーンのお知らせ

WarpLink ICES サービスの開始にあたって初期費用・月額費用の無料キャンペーンを実施致します。詳しくは弊社営業担当までお問い合わせください。

対象：2012 年 4 月～6 月末までに新規お申し込みのお客様
キャンペーン内容：初期費用＋月額費用を 2 ヶ月無料

■ **WarpLink ICES** ロゴマーク

WarpLink ICES 対応製品には以下のアイコンがつきます。



【図 3. **WarpLink ICES** のロゴマーク】

/// WarpLink ICES 対象機器の仕様 ///

WarpLink ICES 対象機器の主な仕様は以下のとおりです。

		FutureNet MR-250/F	FutureNetNXR-155/C-XW	FutureNetNXR-155/C-WM
モバイル回線		FOMA	au (CDMA 1X WIN)	WiMAX
インターフェース	Ethernet	10/100Mbps × 1 (4ポートスイッチ)	10/100/1000Mbps × 2 (内 1ポートは 4ポートスイッチ)	
サイズ・重量	外観寸法	118mm(W) × 74mm(D) × 33mm(H) ※ 突起物を除く	174mm(幅) × 111mm(奥) × 31mm(高さ) ※ 突起物を除く	
	重量	本体: 約 340g、AC アダプタ: 120g	約 360g	
電源	使用電源	DC5V ± 5% (最大 900mA) AC アダプタ (入力 AC 100V ± 10% 50~60Hz、平行 2ピン)	DC 5V AC アダプタ (入力 AC 100V ± 10% 50Hz/60Hz、平行 2ピン)	
	消費電力	最大約 7.0W	最大 約 10W ※本体のみ	
動作環境条件	温度	-20°C ~ 50°C (AC アダプタを除く)	0°C ~ 40°C	
	湿度	25% ~ 85% (結露なきこと)	10% ~ 90% (結露なきこと)	
機能	設定方法	GUI	GUI (簡易設定のみ) / CLI	
	VPN	×	○ (IPsec/GRE/IPIP/L2TPv3)	
	NAT/NAPT	○	○	
	パケットフィルタ	○	○	
	VLAN	×	○ (タグ VLAN、ポート VLAN 対応)	
	プロトコル変換	○ (TCP/IP ↔ RS232)	×	
	ログ保存	内蔵フラッシュに保存可能	オプションの USB メモリに保存可能	
	WarpLink DDNS	× (対応予定)	○	
	WarpLink CMS	×	○	

※ 上記は現時点での仕様です。これらの仕様については予告なく変更されることがあります。

WarpLink、FutureNet はセンチュリー・システムズ株式会社の登録商標です。
WarpLink ICES、WarpLink DDNS、WarpLink CMS はセンチュリー・システムズ株式会社の商標です。

/// センチュリー・システムズ株式会社について ///

センチュリー・システムズ株式会社は、1985 年創立の情報通信分野のベンチャー企業です。ハードウェアとソフトウェアの両面からシステムを構築する、システムハウスとして通信システムのファームウェア受託開発に加え、これまでに培ってきた通信プロトコル・ソフトおよびハードウェア技術をインテグレートして自社製品『FutureNet®(フューチャーネット)シリーズ』を開発しています。

* センチュリー・システムズの特徴

- TCP/IP をはじめとし通信プロトコルの多くを自社開発し、豊富なプロトコル・ライブラリを取り揃え、他のシステムへの移植も迅速かつ柔軟に対応できる開発体制を持っています。

センチュリー・システムズの通信プロトコル開発実績	
上位層(5~7)	LPR、FTP、TELNET、HTTP、SMTP、POP、MIME、DNS、DHCP、BOOTP、RIP-1/2、SNMP、SSL、SAP、FL-net、BACnet
トランスポート層	TCP、UDP、SPX
ネットワーク層	IP(パケット優先制御付き)、ARP、RARP、ICMP、IPX、ISDN(Q.931)、Ipssec、Ipv6
データリンク層	PPP、PPPoE、IPCP、IPXCP、HDLC、ISDN(Q.921)、FrameRelay
物理層 (ドライバを含む)	100M/10M Ethernet、SONET(SDH)OC-3/12/48、ATM メガリンク/シェアリンク、トークンリング、T1、ISDN(I.430)、無線(802.11)、SCSI、IEEE1394、USB、GPIB、PCMCIA、NDIS、RS-232、RS-422、RS-485、セントロ、LONWORKS

- FPGA や ASIC のためのハードウェアライブラリも充実し、ニーズに合った回路基板を短期間で実現できます。
- Linux を組み込み用に応用して小型サーバやルータ等に利用しています。また、工業用の組み込みシステムのベースとして Linux を利用できるノウハウを備えています。さらに Linux だけではなく iTRON 準拠の OS をベースに製品化も可能です。
- このようなハード/ソフト技術を活かし各分野においてシステムのネットワーク化に貢献しています。
- またこれらのノウハウを応用した自社製品 FutureNet®シリーズを展開しています。

* 開発事例

- マイクロジェネレータ(小型発電機)設備などの遠隔監視システムの開発と OEM 供給
- Web サーバ/ルータ/スイッチの遠隔管理システムの開発と販売
- ITS(高度道路交通システム)用ネットワークボードの開発と OEM 供給
- 自動車用工作機器メーカーの生産ロボット用ネットワークボードの開発と供給
- 各種プリンタのネットワークボード、プリンタ制御ソフトウェアの OEM 供給

* 自社製品 - FutureNet®シリーズラインナップ -

- FutureNet NXR-120/C, NXR-125/CX, NXR-155/C-WM, -XW, NXR-130/C, NXR-23/C, NXR-1200 : VPN ルータ
- FutureNet XR シリーズ : VPN ルータ
- FutureNet CMS-1200 : リモート管理専用アプライアンスサーバ
- FutureNet RA-630, RA-730, RA-1100, RA-1200 : RADIUS 認証サーバ
- FutureNet FA-110, FA-120 : 超小型 RS-232/イーサネット変換機
- FutureNet MA-800, MA-810, MA-820, MA-E210, MA-E210/AD-72, MA-E120 : Linux マイクロアプライアンスサーバ
- FutureNet MA-450/XW, MR-250/F, MA-E250/F : 通信モジュール内蔵小型 Linux サーバ
- FutureNet AS-110, AS-150/X-II : アナログモデム/TA、CDMA 1X 対応アクセスルータ
- FutureNet DS-140/C : RAID ユニットの搭載したネットワークカメラ録画アプライアンス
- FutureNet FL-PCI/V2-100 : FA 業界標準通信プロトコル「FL-net」に対応した高性能 PCI ボード
- FutureNet NS-430 : 不正端末のネットワーク接続監視装置

● お問い合わせ先

WarpLinkNet ICES に関するご質問、お問い合わせは弊社営業部までお願いします。また、弊社ホームページも開設しておりますので合わせてご覧いただければ幸いです。

電話 0422-37-8911

FAX 0422-55-3373

電子メール press-release@centurysys.co.jp

ホームページ <http://www.centurysys.co.jp/>

以上、簡単ではございますが新サービスの紹介とさせていただきます。よろしくお取り計らいの程、お願い申し上げます。